



(鈴木会長ご夫妻)

(家田会員.吉野会員.長島会員.高崎会員.小林辰幸会員)



(池田会員.並木会員.小林弘会員)



(崎谷会員 石井会員)



(児山幹事.鈴木会長.長島会員)



(小林 弘会員ご夫妻)



(中村会員)



(佐藤会員ご夫妻)



(渡辺会員ご夫妻)



(高橋 修会員ご夫妻)



(山本会員・高橋 清会員)



(齋藤國春会員ご夫妻)



(高橋節子様・並木恵子様)



(中原会員 大川会員)



(高橋 進会員・小澤会員)



(正司会員ご夫妻)



(バンドのお二人)



(吉野会員)



(織田会員 寺川会員)



(崎谷親睦委員長)

東日本大震災支援オークション売上金
155,000円です。ありがとうございました。



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012 国際ロータリー・テーマ

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1・真実かどうか
- 2・みんなに公平か
- 3・好意と友情を深めるか
- 4・みんなのためになるかどうか

第1922回 移動家族例会(第 47 週)2012年 6月19日(火)

国際ロータリー会長カルヤン・パネルジー
第2790地区ガバナー 山田修平
第12分区ガバナー補佐 安井克一
松戸北ロータリークラブ会長 鈴木悦朗
松戸北ロータリークラブ幹事 児山守治

例会日 - 毎週火曜日12:30より(第1例会18:30)
例会場 - 松戸市根木内249-7 北小金ポウル1F
事務所 - 松戸市根木内249-7 榊山安内
TEL/FAX - 047-344-5696 / 047-344-5696
Web/Mail - www.rc2790-12.jp / kanji@rc2790-12.jp



ロータリーの実践倫理

「最もよく奉仕するものは、最もよく報われる」 He profits most who serves best.

《会報・IT・雑誌
・広報委員会》

委員長:伊師 剛迪 副委員長:大川 隆永
委員:平田 洋一 委員:高崎 卓哉

財団BOX
4,740円

The Ideal of Service (奉仕の理想) にむけて夢を追いかけよう

6月家族移動例会 2012年 6月19日(火) 第1922回例会 18:30
ザ・クレストホテル柏

 **会長挨拶：鈴木悦朗**

高橋 修パスト会長よりバトンを引き継ぎ、7月7日には北小金駅前、東日本大震災のチャリティコンサート、7月第2例会にかなり遠い「おひさま」の舞台、安曇野・白馬へ移動例会に行くなども親睦を深めるいい機会となりました。

なでしこジャパンが夢を追いかけて誰も予想しなかった世界一になる奇跡を起こした8月には川上徹也さんの「モテる会社・小さいけれどみんなが好きになる」という本より「モテる会社の10カ条プラス1」を紹介させていただきました。従業員やその家族を大切にしているお客さんとのコミュニケーションを重視する。欠点や短所も正直に話せて、誠実である。何らかの形で、社会や地域に貢献している。他にはない商品・サービス・売り方がある。会社の特徴を「心に刺さるひと言」で表現できる。多くの方が共感できる志や理念がある。誰かに話したくなるストーリーやエピソードが豊富。どこかしら愛嬌やユーモアがある。経営者に情熱があり、社員がいきいきと働いている。プラス1. 継続してちゃんと利益を出している。

8月第2例会では「愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ」中村力三会員から終戦の詔勅のお話をいただきました。また8月第3例会では「会員増強と退会防止」について一年間で19名増強を成し遂げた杉木パストガバナーにお話をいただきました。9月になると新総理大臣候補が野田さんに決まり、松戸北ロータリークラブでもフェイスブックのページを試行運用を開始いたしました。『青年よ、大志を抱け！それは金銭に対してでも、自己の利益に対してでもなく、また世の人間が名声と呼ぶあのむなしなものに対してでもない。人間が人間として備えていなければならぬ、あらゆることをなし遂げるために大志を抱け』明治、大正、昭和の時代を超えて、日本の青少年に大きな感銘を与えてきました札幌農学校を創設した米国人ウィリアム・S・クラーク博士のことばとロータリーの理念を重ね合わせたりもしました。

10月第1例会には山田ガバナーの公式訪問、10月4日はお天気が心配されましたが、社会奉仕委員会が中心となって、なかよし学級のいもほり大会

を実施いたしました。10月12日には、当クラブ発案のもと、藤川享胤氏を講師に迎え、松戸5クラブ合同で「ロータリー情報研究会」を行いました。10月18日には、当クラブの定款・細則を7月1日より改正することが全員一致で採択されました。

11月5日・6日には地区大会。第1日目のロータリーの地区大会の講演は元RI理事の重田正信氏の「ロータリーの進化について」という講演でした。重田氏独特のユーモアを交えながら、ロータリーの綱領の変遷をスライドで見ながら、ロータリーで変えてはならぬものと変えていかねばならないものをわかりやすく説明していただきました。二日目の記念講演は、280万部を超えるベストセラー「国家の品格」の著者・藤原正彦さんでした。東日本大震災、金融不安、産業の空洞化、リーダーの不在で日本人が自信を失いつつある中で、これからの日本を考えるにあたって日本人の誇りを取り戻そうというものでした。『明日を思う人は、花を植える。1年後を思う人は稲を植える。10年後を思う人は木を植える。100年後を思う人は、人を育てる』11月第2例会と2月第4例会には当会のメンバーで鎌ヶ谷総合病院の院長・山本穰司会員の卓話で「日本のガン医療の最前線」のお話や11月第4例会と5月第4例会では三村藤明会員の「私的整理ガイドライン」、「企業の危機管理とその対応」についてのお話をいただきました。

12月には柏レイソルが優勝し、平成23年の世帯を1字で表す「今年の漢字」が「絆」に決まりました。

**YESから入るかNOから入るか
できませんから始まる言葉
できません・・・なぜならば
やってみますから始まる言葉
やってみます・・・どうやって
YESから入るかNOから入るか**

ロータリーは役職を断らない。YESから始まると教えられましたが、最近ではそうでない様子。パスト会長・幹事会を開催したりもしました。崎谷親睦出席委員長率いる親睦委員会の皆様には、12月のクリスマス例会や今回の家族例会の企画をすべてしていただきました。

ロータリーバンド、津軽三味線、ビンゴ大会、今回のチャリティオークションなど楽しいイベントを準備いただきました。上田比呂志さんの『日本人にしかできない「気づかい」の習慣』、宝塚の「ブスの二十五ヶ条」、「成功者と失敗者の条件」、HOLSTEE社のマニフェストを紹介したりもしました。

1月第4例会にはフジテレビ「エチカの鏡」で有名になり、70万部のベストセラーを出した横峯吉文さんにロータリーの卓話をお願いしました。

3月はロータリー研修月間と位置づけ、第2例会に織田パストガバナーに、東日本大震災支援についてのお話と私達はなぜロータリーに集まっているのかというお話を拝聴いたしました。3月第4例会では白鳥パストガバナーに「ロータリーを考える」という卓話をいただきました。メイキャップはロータリアンの権利。メイキャップをしていい人脈をつくろう。4月には地元小金中学校科学部の皆さんが、「ロボカップ」という手作りのロボットの全国大会で4位と健闘し、5月第2例会では、行政改革を成し遂げた元杉並区長で現在大阪市特別顧問の山田 宏さんを卓話にお迎えいたしました。

5月22日は世界一高い電波塔の東京スカイツリー開業、6月11日は地元の小金中学校の科学部がロボットの世界大会に日本代表壮行会、6月第2例会では「奉仕理念の原点と未来展望」について、第2680地区のパストガバナー田中 毅さんのスライドを見たりもしました。

ロータリークラブは人に対する思いやりや人のためにつくすという奉仕の理想という基本理念を持っています。ロータリーという Service とは人のためにつくすこと。ビジネスでも Serviceの心がけはシェルドンの言葉を借りれば「永続的な顧客を得る道」であり、信用を増して繁栄への道につながります。親睦と奉仕の両輪であり、入りて学び、出でて奉仕せよ「Enter to learn, Go forth to serve」なおいつそうスタイルを磨き、奉仕の理想にむけて夢を追いかけようではありませんか。今年度の重点項目に挙げたのが 会員増強、例会の充実、スタイルを磨こう 委員会活動の充実でした。

おかげさまで、目標は達成できたと考えております。長いようで短い1年でありました。今週末6月23日にわくわく探検隊、6月26日に最終例会となります。

7月からいよいよ長島会長・高橋一彦幹事に引き継ぎ、40周年を迎える松戸北ロータリークラブを皆さんで盛り上げていきましょう。

会長エレクト及び次年度幹事挨拶**長島正巳**

本来ならば会長エレクトと次年度幹事別々にご挨拶申し上げる所ですが、次年度幹事の高橋一彦会員が本日、抛無い事情で仮欠席しておりますので、小生が二人分纏めてご挨拶させていただきます。

鈴木悦朗会長・児山守治幹事、一年間お疲れ様でした。まだ数日残しておりますが、この一年間でお二人が成し得た松戸北ロータリーへの貢献、また、ロータリーに対する熱き思いを引き継ぎ、私共二人で二人三脚の要領でお役をこなして行きたいと思っております。よく、ベテランの石井会員が「3ばらない」事と言われておりますが、その一部だけ除外させて頂き、「頑張らない」を努力すると言い換えて一年間過ごしていきたいと思っております。

一年間の方針等々に付きましては、後日正式に会長ならびに幹事に就任した節に改めてご挨拶申し上げたいと思っておりますが、基本的には明るく元気なクラブ運営をめざして努力してまいります。

まだまだ、若輩者コンビですので、多くの会員の皆さんに支えて頂き、当たり前な事を当たり前前に、基本にも基づいたクラブにして行く所存です。

再度になりますが、鈴木悦朗会長・児山守治幹事、本当にお疲れ様でした、そして一年間有難うございました。

**ロータリーの奉仕哲学「超我の奉仕」 Service above self**

このServiceの意味は人のためにつくすこと。ビジネスでもServiceの心がけはシェルドンの言葉を借りれば「永続的な顧客を得る道」であり、信用を増して繁栄への道につながる。